

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29203	幼児と環境	本庄 眞	1年次・I期	演習・1単位	幼免必修

授業の概要 / Course Outline
「保育指針」「教育要領」の領域「環境」に示された内容に加え、環境教育の重要性を理解し、環境との豊かなかかわりを育むための環境教育の基本的な知識や方法が分かる。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 幼児の成長に環境が果たす役割が分かる。	A-① B-②
2. 幼児の数量・図形等に対する興味・関心を育てる指導法を理解する。	A-② B-②
3. 幼児期の標識・文字などを意識させる指導法を理解する。	A-① B-①
4. 幼児期における環境教育の重要性を理解し、自ら行動しようとする。	C-① D-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	40%	授業内容の理解
レポート試験 Report Examination	40%	授業後のふりかえりの提出とその内容
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	20%	キャンパスマップの工夫

教科書 / Textbooks
「むすんでみよう子どもと自然」 井上美智子・無藤隆・神田浩行 北大路書房(2010)

参考書 / Reference Books
・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書、「よく分かる環境教育」 ミネルヴァ書房(2013) ・その他、必要に応じて授業で資料を配布する。

予習・復習 / Preparation・Review
予習 「むすんでみよう子どもと自然」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」を読んでおく

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
提出された「ふりかえり」は、適宜、次の授業に活用する。 可能であれば、授業で行った活動を自分の身近な地域で行い、発見や感想を記録・整理し、次の時間に提出する。

その他 / Others
天候などによって授業スケジュールを変更することがある。毎回、授業のふりかえりを「興味・関心」「疑問や思考」「自分との関わり」の3つに分けて記入する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション
	領域「環境」の位置づけやねらい、小学校との連携について知る。授業全体の流れや留意点分かる。
02	幼児の体験活動と環境教育の重要性
	体験活動の必要性和環境教育の重要性が分かる。
03	体験活動と安全配慮
	体験活動(フィールドワーク等)を行うときの配慮が分かる(安全確保など)。
04	幼児と環境とのかかわり①
	数量や図形とのかかわりを促す活動を知る。
05	幼児と環境とのかかわり②
	五感を使った体験活動を知る。キャンパス自然マップ作りの準備をする。
06	幼児と環境とのかかわり③
	地域の自然環境(川、土、森林など)を生かした体験活動を知る。
07	幼児と環境とのかかわり④
	地域の社会環境(記号・文字、福祉など)を生かした体験活動について知る。具体的な指導計画を考える。
08	環境と保育の実際
	遊びや留意点なども入れながらキャンパス自然マップを完成する。